

往還ノート

2 学期 1 号 (231 号) 平成 30 年 10 月

放送大学 広島学習センター
福山サテライトスペース

社会人大学院で学ぶ

広島学習センター客員教授 椿 康和

大都市圏では、スキルアップや資格取得、キャリアアップ等のニーズに対応して、社会人大学院が数多く設置されています。広島地域でも、MBA（ビジネススクール）や MOT（技術経営）等の社会人大学院が開設されているほか、一般の大学院でも夜間や休日に講義や研究指導を行うなど、社会人に門戸が開かれてきています。



社会科学分野の社会人大学院（修士課程）には 2 つのタイプがあります。ビジネススクールのような専門職大学院では、特定分野の専門知識や分析スキルの習得に重点が置かれ、修士論文の作成は義務づけられていません。これに対し研究者の養成を主な目的とする従来型の大学院では、論文作成に向けた研究指導に注力されています。

私は後者のタイプの大学院で 18 年間指導してきました。そこで学ぶ方の年齢層は 30 代～40 代が主ですが、ここでは 60 歳前後に大学院に入学された 2 名の方を紹介します。

NP0 を立ち上げて食品ロスや貧困の問題に取り組んできた管理栄養士の A さんの研究テーマはフードバンクでした。修了後は、NP0 の運営に加えて海外のフードバンクの調査や啓蒙書の出版、講演などで多忙な日々を過ごされています。自治体職員の B さんは勤務する過疎地域の振興策について研究し、退職・修了後は、地域づくりのアドバイザーとして活動されています。

大都市圏に比べ、地方都市では社会人大学院が地域に密着した人材養成機関として大きな役割を担っています。紹介したお二人が示すように、日々の仕事や経験に根ざした問題意識から研究に取り組み、修了後、その成果を地域課題の解決に生かすことで、地域社会全体の問題解決能力は着実にレベルアップしています。

とはいえ、仕事と研究を両立させるには、経済的問題、家族や職場の理解と協力、学習時間の確保など、様々な困難が伴います。昨年来、無償化を始め高等教育を受ける人々への支援の充実が政策として議論されていますが、そこでの検討対象に大学院で学ぶ社会人も含まれることを願っています。



目次

客員教員寄稿.....	1	学生寄稿.....	7
「所長室コーナー」から.....	2	行事のお知らせ.....	7
事務室からのお知らせ.....	3	スケジュール(10 月～1 月).....	8

発表するということ（２）

広島学習センター所長 山田 隆



学問の世界では「考え」や「成果」を発表することがとても大切である。インパクトのある発表をして注目を浴びたいと誰しも思うだろう。しかし、上手な人と下手な人がいる。下手な人でも経験を積みば上手になる。「発表する側」と「発表を受ける側」に余裕があると発表がうまく行く。随分昔の事になるが、ある学会の国際ワークショップで大失敗をした。パワーポイント普及の黎明期であり、会場持ち込みの液晶プロジェクターの性能が低かった。スクリーンに映し出された文字は暗くてほとんど読めない。重ねて目の老化のため暗がりでは極端に視力が低下する。横着をして、原稿をきちんと記憶せず、スライドに乗せた英語の文章を読むつもりでいた。英語ではとっさのアドリブもままならず、惨憺たる結果となった。トラブルを理由に、発表を中止するのも一法であった。マレーシアでの国際ワークショップでは、マレーシア人教授の発表の際、スライドがホルダーから全部落ちてバラバラになってしまった（この時はスライドプロジェクターを使用）。教授はスライド整理を拒否して、スライド無しで講演を行なった。もちろん、データなしで内容の理解は二の次であるが、発表はとりあえず済んだ（？）。タイ（チェンマイ）の大きなホテルで行われた国際会議での私の講演では、また別の問題が起こった。この時は流石に、前轍を踏まないよう万全の準備をして臨んだ。司会者からパワーポイントスライド操作リモコンを説明無く渡された。操作ボタンが接近している為、レーザーポインター、スライドの前進後退が暴走してしまう。この混乱に最後まで慣れずに講演を無事（？）終了した。聴衆は同じスライドを何度も見ることになり印象深かったと思う（ちなみに、他の演者も同じトラブルに見舞われた）。演者と聴衆が一体化し、大らかな雰囲気を醸し出す国際シンポジウムも体験した。米国ニューヨーク州のロングアイランドにある、コールドスプリングハーバー研究所で毎年行われる分子生物学シンポジウムの場であった。各講演では終了の鈴が鳴ると、演者は「サンキュー」と言い、聴衆は拍手する。カナダ人のB教授の講演の際、登壇直後にどういうわけか「鈴」が鳴った。即座に、B教授は「サンキュー」と言った。聴衆は躊躇なく一斉に拍手をした。この会場一体となった「ジョーク」に感心するとともに、日本には無い大らかさを感じた。UCLAで行われた、ノーベル賞受賞者の故アーサー・コーンバーグ教授の講演会では、聴衆が会場一杯となり、座りきれない学生が演台のコーンバーグ教授の足元に「ゴロゴロ」転がっていたのにも驚いた。これも大らかさであろうか。とにかく、「発表する側」も「発表を受ける側」も余裕があると発表が上手く行く。いろいろ苦い経験を積み、「発表」も上達してくる。発表後、列をなして待っている質問者への対応に喜びを感じるまでに随分時間がかかった。

所長ゼミ・客員教員(新垣繁秀先生)ゼミを実施しています

●所長ゼミ日程

11月18日(日)15:00～16:30
 12月15日(土)15:00～16:30
 1月19日(土)15:00～16:30
 2月16日(土)15:00～16:30
 3月16日(土)15:00～16:30

●新垣先生ゼミ日程

11月24日(土)10:30～12:00
 12月9日(日)10:30～12:00
 1月6日(日)13:00～14:30
 2月3日(日)13:00～14:30
 3月10日(日)10:30～12:00

広島学習センター・福山サテライトスペース所属の学生ならどなたでも参加できます！
 ゼミの詳細は広島学習センター・福山サテライトスペースホームページをご覧ください。

■会 場：所長ゼミ▶広島学習センター小講義室(4階)/新垣先生ゼミ▶広島学習センター学生相談室(4階)

■参加方法：開催日に直接会場へお越しください

●○大学からの送付物・事務室の掲示板を必ず確認しましょう○●

学習をすすめるうえで疑問に思うことは、「学生生活の葉」、「学習センター・サテライトスペース利用の手引き」や「往還ノート(当冊子)」を参考にしてください。

また、学習センター・サテライトスペース事務室の掲示板には、面接授業・公開特別講座等に関すること、単位認定試験に関すること、その他学習に関するお知らせ・連絡事項を掲示しています。面接授業・公開特別講座等の開講日には、実施教室の案内も掲示しています。来所された際には、掲示板を必ず確認しましょう。



広島学習センター学生控室前にはサークル掲示板もありますのでこちらもご覧ください。

●○通信指導について○●

通信指導って何？

放送授業または一部のオンライン授業について、各学期の途中に1回一定の範囲から出題された課題について、その答案を提出し、担当教員の添削指導を受けることです。

通信指導問題はいつ送られてくるの？

問題は、印刷教材と一緒に送付します(一部科目は別に送付する場合があります)。

11月5日(月)までに届かない場合は、大学本部(☎043-276-5111)に連絡してください。

通信指導はどうやって提出するの？

答案の提出については、郵送によるものの他、システムWAKABAの「Web通信指導」もご利用できます(一部科目を除きます)。

提出方法	提出期間
郵送	11月16日(金)～ 11月30日(金) 放送大学本部(千葉市美浜区若葉2-11)必着
Web通信指導 (インターネット)	11月9日(金)10:00～ 11月30日(金)17:00

※同一科目の答案を、郵送とWeb通信指導両方で提出した場合は、Web通信指導で提出された方を評価対象とします。

※添削結果は、いずれの提出方法であっても、択一式科目の場合は1月8日(火)、記述式科目の場合は1月17日(木)までに送付されます。もし届かない場合は、大学本部(☎043-276-5111)に連絡してください。

※通信指導の内容に関する質問は、提出期間締切後までお受けできません。提出期間後に疑義等が生じた場合は、システムWAKABAの「授業サポート→質問箱」または「学生生活の葉」巻末に綴じてあります「質問票」を用いて質問してください。

通信指導を提出し忘れてしまうと、**単位認定試験の受験資格が得られませんので、必ず期限までに提出しましょう。**もし、提出し忘れてしまった場合は、次学期に学籍が継続している場合に限り、次学期に限り通信指導を受けることができます。

●○単位認定試験の受験センター変更について○●

単位認定試験は、原則として所属学習センターにおいて受験することになります。転勤・転居等で所属学習センター以外での受験を希望する場合は、期間内に受験センターの変更手続きを行ってください。

受験センターの変更手続きは、学生生活の葉巻末に綴じてあります「単位認定試験受験センター変更願」を大学本部学生課単位認定試験係まで郵送していただくか、インターネットのシステム WAKABA の「教務情報→変更・異動手続→単位認定試験受験センター変更」から届出ができます。

提出方法	提出期間
郵送	10月1日(月)～11月23日(金)放送大学本部(千葉市美浜区若葉2-11)必着
システム WAKABA (インターネット)	10月1日(月)9:00～11月30日(金)24:00

☞学生生活の葉(大学院 P65~/教養学部 P71~)参照

●○学生証の交付について○●

平成30年度10月入学生の方及び全科履修生で学生証の有効期限が切れた方は、広島学習センター・福山サテライトスペースの事務室窓口で、学生証をお渡ししています。

なお、顔写真が未登録の方は、学生証の発行ができません。インターネットのシステム WAKABA の「教務情報→学生カルテ」から写真登録するか、「学生生活の葉」巻末の「写真票」を本部学生課入学・履修係まで提出してください。

受取り方法

◆窓口での受取り 入学許可書または有効期限の切れた学生証をお持ちください。

◆郵送での受取り 下記の書類を同封して、広島学習センターまたは福山サテライトスペースまでお送りください。

- ・ 郵送による学生証交付願（下記の用紙を切り取り、必要事項を記入してください）
- ・ 新規・継続入学生は「入学許可書」及び「運転免許証等顔写真の入った証明書」のコピー
- ・ 在学生は、有効期限切れの学生証
- ・ 返信用封筒（宛名を記入し82円切手を貼付したもの）

----- キリトリ -----
郵送による学生証交付願

平成 年 月 日

氏名 _____

電話番号 _____

学生番号 _____

学生の種類等(○で囲んでください)

【学部】全科履修生・選科履修生・科目履修生・特別聴講学生 【大学院】修士全科生・修士選科生・修士科目生

◆来所が困難な理由◆

遠方のため・仕事等の都合・その他(具体的に: _____)

●○面接授業の追加登録について(教養学部生対象)○●

面接授業って何？

面接授業とは、学習センター等で他の学生と一緒に直接講師から指導を受ける授業のことです。面接授業は、1科目1単位で、1時限＝1時間25分の授業を8時限受講します。

受講しなくてはならないの？

全科履修生は卒業要件として面接授業又はオンライン授業の単位を20単位以上修得する必要があります。選科履修生・科目履修生は必修ではありませんが、自分の学習したい面接授業を受講できます。

今学期開設面接授業
まだ申込みはできるの？

追加登録で申し込みが可能です。科目登録決定後に、空席の生じた科目について、追加登録の申し込みを受け付けます。

追加登録の手続きはどうやってやるの？

①空席発表で面接授業の空席数・追加登録期限を確認しましょう！

●空席のある面接授業科目の発表日：10月17日(水)12:00

空席状況は学習センター・サテライトスペース掲示、及び放送大学のホームページでお知らせします。

10月24日(水)15:00よりシステム WAKABA からリアルタイムで空席状況が確認できます。

②追加登録申請をしましょう！

●受付期間：10月24日(水)～科目ごとに定められた追加登録受付期限日

●受付最終日：1月20日(日) (2月開講科目もこの日までで受付終了します)

*追加登録期間前に開講する科目は追加登録できません。

*受付期限は原則開講日の1週間前です。一部例外もあります。

*定員に達し次第、その科目の追加登録受付を締め切ります。



追加登録申請受付は、面接授業を開設する学習センター・サテライトスペースで行います。

広島学習センター及び福山サテライトスペースでは、受付初日は、10:00までに来所された方の追加登録申請科目を確認し、空席を上回る申請があった科目は、抽選により追加登録をする方を決定します。それ以降は、先着順に受け付けをします。

●○追加登録申請方法○●

追加登録に必要なもの

- 面接授業科目追加登録申請書
- 学生証
(郵送の場合はコピーを申請書に貼付)
- 授業料
(1科目：5,500円)
- 郵送の場合は返信用封筒
(宛先明記・82円切手貼付)



窓口

- 左記「追加登録に必要なもの」を提出
- その場で科目登録決定通知を受け取り登録完了



郵送

- 左記「追加登録に必要なもの」を現金書留で学習センターに郵送
- 科目登録決定通知を学習センターから返送する

*希望者多数の科目は、直接来所の方を優先します。

*福山サテライトスペース開設科目を郵送申請される場合は、広島学習センターへ郵送してください。

*郵送の場合、登録できなかった科目の授業料は、返金にかかる費用を差し引いた金額を返金いたします。

●○学生専用 Web システム(システム WAKABA)を活用しましょう○●

◆システム WAKABA の入り方



①放送大学ホームページ

(<https://www.ouj.ac.jp/>)の「在学生の方へ」の中の「システム WAKABA(教務情報システム)」をクリックします。

②放送大学認証システム画面から ID とパスワードを入力しログインします。

ログイン ID とパスワードは入学許可書に記載されています。

ログイン ID・パスワードがご不明な場合は、大学本部(☎043-276-5111)へお問い合わせください。



◆システム WAKABA の機能

キャンパスライフ

- 学内連絡(大学・学習センターからの連絡の確認)
- 各種届出・申請(様式をダウンロード)
- 学内 FAQ(学内のよくある質問と回答を掲載)
- セミナーハウスの予約

授業サポート

- 授業連絡(履修中の科目・ゼミの教員からの連絡を参照)
- 資料室(授業・教材に関する各種資料をダウンロード)
- 質問箱(履修中の科目について教員へ質問を登録・回答を確認)



学内リンク

- Web 通信指導
- オンライン授業
- 放送授業のインターネット配信
- 単位認定試験問題・解答の閲覧
- 面接授業日程・概要の確認
- 新規開設科目の印刷教材試し読み



教務情報

- 学生カルテ(学籍情報・履修情報・単位修得状況情報を確認)
- 変更・異動手続(各種情報の変更等を申請)
- 履修成績照会(履修した科目の成績を確認)
- 科目登録申請(次学期の科目登録申請や登録申請済みの科目の内容の確認)
- 継続入学申請(継続入学の登録申請)

『社会心理学(14)』との出会い



全科履修生(心理と教育コース) 時永 悦子

2014年8月、広島土砂災害で元上司を亡くしました。まだ働く女性への支援制度が整っていない時代、「子育てと仕事を両立する姿を後輩に見せなさい。」と暖かく背中を押してくれた恩人でした。

このことが自分を見つめ直すきっかけとなり、娘の大学進学を期に私も女子大生に！そして『社会心理学(14)』との出会いは、日常の仕事・家事・子育て・介護…と複数の役割を生きる自分の心の転機となりました。

この科目は、著名な社会心理学の書籍を各章で1冊ずつ紹介される構成です。社会で現実起こった事件や事象から着想を得て、それを実験的に再現し実証し理論を導き出す過程や、研究者の創意工夫、その後の研究の広がりなど45分間で生き生きと語られます。ラジオ授業の放送時間がちょうどお昼休憩だったので、スマホのイヤホン&片手におにぎり、片手にメモを取る必死な姿に、同僚や上司は“何かあったのか？”と心配するほどでした(笑)先生のお勧めで紹介された書籍を実際読んでみたのも心理学へ傾倒する一因となりました。ワクワクしますよ。皆様も是非一読を！

現在4年目で「卒業研究」を履修中です。面接授業で知り合った友人やゼミ仲間に支えられて、ゆっくりですが一歩ずつ進んでいけることに感謝して、結果が残せるよう努力したいと思っています。

行事のお知らせ

11月4日(日) 広島学習センター文化祭を開催します

公開講演会

知と学びの世界史

—大学誕生以前の「学問の府」—

- 講師：安原 義仁(前広島学習センター所長)
- 時間：13:30～15:00
- 場所：広島学習センター大講義室(3階)
- 定員：先着100名(要予約)
- 申込先：広島学習センター事務局

作品展示

学生団体、同窓会会員、学生の皆様、客員の先生方より出品いただいた絵画、写真、俳句、短歌等を展示します。

展示時間内はご自由にご覧いただけます。

- 場所：広島学習センター中講義室(4階)
- 展示時間：11:00～16:30

放送大学広島同窓会主催

広島学習センター山田所長を囲んでの座談会

(在学生・同窓会員・卒業生 対象)

- 日時：2月10日(日)14:00～16:00
- 場所：広島学習センター会議室(4階)
- 申込先：広島学習センター事務局
- 申込締切：1月27日(日)

放送大学で学ぶ学生、卒業生同士で学習センター所長を交えて「お話」しましょう。入学してよかったこと、学習の悩みや疑問、他の学生はどんなふうに学習しているの？等々、交流の輪を広げ、放大ライフをもっと楽しみましょう。



》》広島豊かな里海を守る 人材育成プロジェクト ※放送大学学生以外も参加可

施設見学会 「大柿自然環境体験学習交流館(さとうみ科学館)」

- 日 時：11月24日(土)14:00～16:00 ■定 員：先着30名(要予約)
 ■場 所：江田島市大柿町深江1073-1 ■申込先：広島学習センター事務局
 ※当日は広島学習センターに11:45集合予定です。現地までは往復バスをチャーターします。
 施設見学会の詳細は、広島学習センターホームページ・センター内掲示版をご覧ください。

公開講演会 「広島豊かな里海を守る」

- 日 時：12月16日(日)13:30～17:00 ■定 員：先着100名(要予約)
 ■場 所：広島学習センター大講義室(3階) ■申込先：広島学習センター事務局

「広島湾・安芸灘海域におけるマイクロプラスチック汚染について」 (13:30～15:00)

講師：日向 博文(愛媛大学大学院理工学研究科 教授)

「干潟生態系の現状と保全再生策」 (15:30～17:00)

講師：浜口 昌巳(瀬戸内海区水産研究所生産環境部 干潟生産グループ長)

スケジュール(10月～1月)

10月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				
17日(水) 面接授業空席発表 24日(水)～ 面接授業追加登録開始						

11月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		
4日(日) 文化祭(広島) 9日(金)10:00～30日(金)17:00 通信指導提出期間(Web) 16日(金)～30日(金) 通信指導提出期間(郵送) 24日(土) 施設見学会(さとうみ科学館)						

12月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28※	29※	30
31						
16日(日) 公開講演会(広島) 29日(土)～1月3日(木) 年末年始臨時閉所						

1月

月	火	水	木	金	土	日
	1※	2※	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			
10日(木)～2月2日(土) 図書・資料貸出停止 24日(木)・26日(土) 単位認定試験(大学院) 25日(金)・27日(日)～2月2日(土) 単位認定試験(学部)						

閉所日(月曜日、祝日、所長が必要と認めた日) (※) 臨時閉所日

広島学習センター

福山サテライトスペース

MAIL / 学習センターHP

〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89
 TEL▶082-247-4030 FAX▶082-247-4461

〒720-0812 福山市霞町1-10-1(まなびの館ローズコム3階)
 TEL▶084-991-2011 FAX▶084-991-2012

hiroshima-sc@ouj.ac.jp / <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/hiroshima/>